平成29年度 当初予算の概要





袖ケ浦市

平成29年度当初予算案の概要

I 会計別予算額

1 一般会計及び各特別会計

(単位:千円)

	会 計 名	平成29年度 当初予算額	平成28年度 当初予算額	増 減 額	増減率 (%)
_	一般 会計	23, 970, 000	23, 370, 000	600,000	2.6
	国 民 健 康 保 険	7, 881, 000	7, 959, 000	▲ 78,000	▲ 1.0
特	後期高齢者医療	530, 000	493, 000	37, 000	7. 5
別	介 護 保 険	4, 132, 000	3, 821, 000	311,000	8. 1
会計	農業集落排水事業	189, 000	180, 000	9,000	5.0
計	公共下水道事業	1, 745, 000	1, 426, 000	319,000	22.4
	小 計	14, 477, 000	13, 879, 000	598, 000	4. 3
	合 計	38, 447, 000	37, 249, 000	1, 198, 000	3. 2

2 水道事業会計 (単位:千円)

区				分	}	平成29年度 当初予算額	平成28年度 当初予算額	増 減 額	増減率 (%)	
収	収益的	収	ia 4	収	入	2, 003, 000	1, 982, 000	21,000	1. 1	
42	11111	ΠIJ	ЧΧ	X	支	圧	1, 983, 000	1, 984, 000	1 ,000	▲ 0.1
資	次十	的	収	収 支	収	入	214, 000	273, 000	▲ 59,000	▲ 21.6
算 平	מם	ЧX		X	支	圧	761,000	782, 000	▲ 21,000	▲ 2.7
\triangle				羋	収	入	2, 217, 000	2, 255, 000	▲ 38,000	▲ 1.7
合				μl	支	出	2, 744, 000	2, 766, 000	▲ 22,000	▲ 0.8

3 全会計 (単位:千円)

会 計 名	平成29年度 当初予算額	平成28年度 当初予算額	増 減 額	増減率 (%)
一般 会計	23, 970, 000	23, 370, 000	600, 000	2.6
特 別 会 計	14, 477, 000	13, 879, 000	598, 000	4.3
水道事業会計(支出)	2, 744, 000	2, 766, 000	▲ 22,000	▲ 0.8
合 計	41, 191, 000	40, 015, 000	1, 176, 000	2.9

Ⅱ 一般会計予算

1 当初予算額の推移

(単位:千円)

年 度	当 初 予 算 額	対前年増減額	対前年度比(%)
平成 25 年 度	24, 630, 000	2, 250, 000	10. 1
平成 26 年度	26, 120, 000	1, 490, 000	6. 0
平成 27 年度	23, 850, 000	▲ 2, 270, 000	▲ 8.7
平成 28 年度	23, 370, 000	480,000	▲ 2.0
平成29年度	23, 970, 000	600,000	2. 6

2 財政調整基金の状況

(単位:千円)

平成28年度末	平成 2 9 年	平成29年度		
現在高(見込)	積立金	取崩額	現在高(見込)	
3, 943, 862	150, 413	960, 000	3, 134, 275	

3 地方債の状況

単位	:	千	円)
----	---	---	---	---

			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
平成28年度末	平成 2 9 年	平成29年度		
現在高(見込)	借入(見込)	償還(見込)	現在高(見込)	
15, 426, 815	1, 507, 700	931, 181	16, 003, 334	

4 国の補正予算により、平成28年度2月補正予算へ前倒した事業

No.	事業名	事 業 内 容	予 算 額
1	観光・直売型農業推進費【繰越】	農畜産物直売所工事実施設計委託、 改修工事 等	77, 17
2	県営経営体育成基盤整備事業 (武田川下流地区)	県営事業工事負担金	30, 000
3	県営経営体育成基盤整備事業 (浮戸川上流Ⅲ期地区)	県営事業工事負担金	38, 800
4	小学校環境整備事業【繰越】	蔵波小学校校舎棟便所(東側)改修工事 奈良輪小学校校舎棟便所改修工事 等	126, 730
5	中学校吊天井等耐震対策事業【繰越】	平川中学校武道場吊天井等耐震対策工事	26, 180
6	昭和中学校校舎外壁屋根改修事業 【繰越】	昭和中学校校舎棟(南側)外壁屋根改修工事	90, 180
	合	計	389, 064

5 歳入内訳 (単位: 千円)

	732	ノフトコロ	`								\ \	<u> </u>
							平成2 9	年度	平成2	8 年度		
		区		分			予算額	構成比	予算額	構成比	比較	増減率
							А	(%)	В	(%)	A-B	(A-B)/B(%)
1	市					税	13, 027, 962	54. 4	12, 920, 2	55. 3	107, 762	0. 8
2	地	方		艧	与	税	366, 000	1. 5	355, 0	1. 5	11, 000	3. 1
3	利	子	割	交	付	金	8, 400	0. 0	8, 0	0. 0	400	5. 0
4	配	当	割	交	付	金	59, 000	0. 2	60, 0	0. 3	1 , 000	▲ 1. 7
5	株	式等譲	渡瓦	斤得	割交尓	金	46, 000	0. 2	47, 0	0. 2	1 , 000	▲ 2. 1
6	地	方 消	費	税	交 付	金	1, 000, 000	4. 2	1, 000, 0	4. 3	0	0. 0
7	ゴ	ルフ増	易 利	用和	党 交 付	金	98, 000	0. 4	95, 0	0. 4	3, 000	3. 2
8	自	動 車	取得	寻 税	. 交 付	金	56, 000	0. 2	49, 0	0. 2	7, 000	14. 3
9	地	方 特	寺 伢	列 3	交 付	金	61, 232	0. 3	56, 4	0. 2	4, 829	8. 6
10	地	方	3	ξ	付	税	40, 000	0. 2	40, 0	0. 2	0	0. 0
11	交	通安全	:対第	6特	別交付	金	8, 000	0. 0	8, 0	0. 0	0	0. 0
12	分	担 金	及	び	負 担	金	514, 670	2. 1	515, 8	2. 2	▲ 1, 140	▲ 0.2
13	使	用料	及	び	手 数	料	476, 931	2. 0	474, 0	009 2. 0	2, 922	0. 6
14	玉	庫	艺	と	出	金	2, 823, 058	11. 8	2, 933, 0	12. 6	▲ 109, 972	▲ 3. 7
15	県	3	ξ	Ł	出	金	1, 558, 784	6. 5	1, 388, 5	5. 9	170, 221	12. 3
16	財	序	Ē	4	又	入	40, 561	0. 2	26, 3	0. 1	14, 256	54. 2
17	寄		ß	付		金	30, 000	0. 1	25, 0	0. 1	5, 000	20. 0
18	繰		7	\		金	1, 446, 511	6. 0	1, 019, 6	98 4. 4	426, 813	41. 9
19	繰		走	<u>戉</u>		金	300, 000	1. 3	300, 0	1. 3	0	0. 0
20	諸		Щ	又		入	501, 191	2. 1	493, 5	82 2. 1	7, 609	1. 5
21	市					債	1, 507, 700	6. 3	1, 555, 4	00 6. 7	4 7, 700	▲ 3.1
	歳	7		Ę	合	計	23, 970, 000	100. 0	23, 370, 0	00 100. 0	600, 000	2. 6

6 市税内訳 (単位: 千円)

					平成2 9			年度	比較	増減率	
		区	分		予算額	構成比	予算額	構成比	山北	20 //5, —	
					Α	(%)	В	(%)	A -B	(A-B)/B(%)	
市		民		税	4, 284, 771	32. 9	4, 271, 371	33. 1	13, 400	0. 3	
	個			人	3, 307, 626	25. 4	3, 294, 031	25. 5	13, 595	0. 4	
	法			人	977, 145	7. 5	977, 340	7. 6	▲ 195	0. 0	
固	定	資	産	税	7, 623, 520	58. 5	7, 535, 048	58. 3	88, 472	1. 2	
軽	自	動	車	税	151, 686	1. 2	143, 629	1. 1	8, 057	5. 6	
市	た	ば	٦	税	454, 086	3. 5	458, 907	3. 6	▲ 4, 821	▲ 1.1	
都	市	計	画	税	513, 899	3. 9	511, 245	3. 9	2, 654	0. 5	
市	₹	锐	合	計	13, 027, 962	100. 0	12, 920, 200	100. 0	107, 762	0. 8	

歳入の特徴

市税のうち、個人市民税は、経済情勢が緩やかに回復していることなどから、給与所得者の増加に伴う納税義務者数の増により、前年度対比1,359万5千円増の33億762万6千円と見込んだ。

法人市民税は、為替や原油安の影響が見込まれるが、前年度並みの9億7,714万5千円を 見込んだ。

固定資産税は、袖ケ浦駅海側土地区画整理事業区域や市街化調整区域の開発に伴う宅地化の伸展や、新増築家屋が増加傾向にあることなどから、全体として、前年度対比8,847万2千円増の76億2,352万円を見込んだ。

軽自動車税は、4輪車の登録台数が増加していることなどから、前年度対比805万7千円増の1億5,168万6千円を見込んだ。

市たばこ税は、販売本数が減少傾向にあることから、前年度対比482万1千円減の4億5,408万6千円を見込んだ。

その他、都市計画税を含めた、市税全体として、前年度対比1億776万2千円増の130億2,796万2千円を見込んだ。

また、地方贈与税や自動車取得税交付金などの交付金については、平成28年度決算見込み及び県の交付金交付見込額を踏まえ、微増を見込んだ。

分担金及び負担金は、保育所運営費負担金の増があるものの、西内河根場線建設事業負担金、 橋梁長寿命化修繕事業負担金などの減により、前年度対比1,140万円減の5億1,467万 円を見込んだ。

国庫支出金は、保育所等整備交付金、経済対策臨時福祉給付金給付事業費補助金、高須箕和田線(南袖延伸)建設事業交付金などの増があるものの、年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業補助金、管渠整備事業補助金、臨時福祉給付金給付事務費補助金、蔵波小学校大規模改造補助金などの減により、前年度対比1億997万2千円減の28億2,305万8千円を見込んだ。

県支出金は、消防常備車両整備補助金などの減はあるものの、保育施設等設備整備費補助金、 産地パワーアップ事業補助金、介護施設等整備事業交付金などの増により、前年度対比1億7, 022万1千円増の15億5,878万4千円を見込んだ。

繰入金は、教育施設整備基金からの繰り入れが減となるものの、財政調整基金、社会福祉基金、土地開発基金、袖ケ浦駅北側整備基金などからの繰り入れの増により、前年度対比4億2,681万3千円増の14億4,651万1千円を見込んだ。

市債は、椎の森工業団地整備事業債、高須箕和田線(南袖延伸)建設事業債、市民会館改修事業債、長浦公民館改修事業債などの増があるものの、管渠整備事業債、高須箕和田線建設事業債、蔵波小学校大規模改造事業債、袖ケ浦駅海側土地区画整理事業債などの減により、前年度対比4,770万円減の15億770万円を見込んだ。

7 歳出内訳

(目的別) (**単位: 千円**)

	114/44/							
区分		平成2 9 年	F度	平成2 8 年	丰度	比較	増減率	
		当初予算額A	構成比(%)	当初予算額B	構成比(%)	A - B	(A-B)/B(%)	
1	議会	費	275, 673	1. 2	295, 942	1. 3	2 0, 269	▲ 6.8
2	総 務	費	2, 691, 965	11. 2	2, 792, 070	11. 9	1 00, 105	▲ 3. 6
3	民 生	費	8, 494, 017	35. 4	7, 902, 452	33. 8	591, 565	7. 5
4	衛生	費	2, 522, 025	10. 5	2, 559, 672	11. 0	▲ 37, 647	▲ 1. 5
5	労 働	費	1, 789	0. 0	1, 771	0. 0	18	1. 0
6	農林水	産業費	674, 864	2. 8	618, 434	2. 6	56, 430	9. 1
7	商工	費	1, 239, 067	5. 2	856, 855	3. 7	382, 212	44. 6
8	土木	費	2, 580, 322	10. 8	3, 037, 621	13. 0	457 , 299	▲ 15. 1
9	消防	費	1, 259, 467	5. 3	1, 351, 565	5. 8	4 92, 098	▲ 6.8
10	教育	費	3, 067, 189	12. 8	2, 788, 734	11. 9	278, 455	10. 0
11	災害復	旧費	509	0. 0	509	0. 0	0	0. 0
12	公債	費	1, 063, 113	4. 4	1, 064, 375	4. 6	▲ 1, 262	▲ 0.1
13	予 備	費	100, 000	0. 4	100, 000	0. 4	0	0. 0
歳	出	슴 턹	23, 970, 000	100. 0	23, 370, 000	100. 0	600, 000	2. 6

(性質別) (**単位: 千円**)

	П. Л.	平成2 9 年	F度	平成2 8 年	F度	比較	増減率
	区分	当初予算額A	構成比 (%)	当初予算額B	構成比(%)	A - B	(A-B)/B(%)
1	人件費	5, 601, 879	23. 4	5, 603, 627	24. 0	1 , 748	0. 0
2	物件費	4, 674, 861	19. 5	4, 669, 784	20. 0	5, 077	0. 1
3	維持補修費	278, 708	1. 2	228, 682	1. 0	50, 026	21. 9
4	扶助費	4, 323, 713	18. 0	4, 281, 359	18. 3	42, 354	1. 0
5	補助費等	2, 297, 915	9. 6	2, 435, 650	10. 4	1 37, 735	▲ 5. 7
6	普通建設事業費	3, 027, 709	12. 6	2, 459, 406	10. 5	568, 303	23. 1
7	災害復旧事業費	509	0. 0	509	0. 0	0	0. 0
8	公債費	1, 063, 113	4. 4	1, 064, 375	4. 5	1 , 262	▲ 0.1
9	積立金	302, 381	1. 3	302, 883	1. 3	▲ 502	▲ 0.2
10	投資及び出資金・貸付金	249, 017	1. 0	270, 647	1. 1	1 21, 630	▲ 8.0
11	繰出金	2, 050, 195	8. 6	1, 953, 078	8. 5	97, 117	5. 0
12	予備費	100, 000	0. 4	100, 000	0. 4	0	0. 0
歳	出合計	23, 970, 000	100. 0	23, 370, 000	100. 0	600, 000	2. 6

歳出の特徴

1. 目的別歳出

総務費は、職員住宅管理費、人事管理費、計画策定事業費、区等集会施設補助金等などの増があるものの、選挙執行費、電子計算業務費、固定資産評価委託事業などの減により、前年度対比1億10万5千円減の26億9,196万5千円となった。

民生費は、年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業、臨時福祉給付金給付事業、国民健康保険特別会計繰出金などの減があるものの、幼保連携推進事業(認定こども園整備助成)、私立保育施設等整備助成事業、経済対策臨時福祉給付金給付事業、介護保険特別会計繰出金、介護施設等整備事業、後期高齢者療養給付費などの増により、前年度対比5億9,156万5千円増の84億9,401万7千円となった。

衛生費は、ごみ処理施設長寿命化事業、大気保全対策事業などの増があるものの、ごみ処理事業、君津広域水道企業団出資金、健康づくり支援センター管理事業などの減により、前年度対比3,764万7千円減の25億2,202万5千円となった。

農林水産業費は、県営経営体育成基盤整備事業(武田川下流地区)、同(浮戸川上流Ⅲ期地区)、新「輝け!ちばの園芸」産地整備支援事業などの減があるものの、産地パワーアップ事業、農業集落排水事業特別会計繰出金、農地中間管理事業、農道・農業用排水路維持管理事業などの増により、前年度対比5,643万円増の6億7,486万4千円となった。

商工費は、企業等振興支援事業、商店街共同施設整備事業などの減があるものの、袖ケ浦椎の森工業団地整備事業、商工会館改修事業、産業振興ビジョン推進費などの増により、前年度対比3億8,221万2千円増の12億3,906万7千円となった。

土木費は、高須箕和田線建設事業(南袖延伸)、舗装修繕事業、公園緑地管理事業、公共下水道事業特別会計繰出金などの増があるものの、高須箕和田線建設事業、袖ケ浦椎の森工業団地整備事業<雨水管工事>、奈良輪第一排水区雨水対策整備事業、袖ケ浦駅海側土地区画整理事業費などの減により、前年度対比4億5,729万9千円減の25億8,032万2千円となった。

消防費は、消防団詰所建設事業、消防団維持管理事業などの増があるものの、消防用車両購入事業、危険物規制事業などの減により、前年度対比9,209万8千円減の12億5,946万7千円となった。

教育費は、小学校環境整備事業、共同調理事業などの減はあるものの、社会教育施設管理工事費、教職員住宅維持管理事業、総合運動場等管理工事、旧進藤家茅葺屋根改修事業【継続費】、社会教育施設吊天井等耐震対策事業などの増により、前年度対比2億7,845万5千円増の30億6,718万9千円となった。

2. 性質別歳出

人件費は、職員給、地方公務員共済組合負担金、選挙執行費などの減により、前年度対比174万8千円減の56億187万9千円となった。

物件費は、ごみ処理事業、電子計算業務費、固定資産調査委託事業、臨時福祉給付金給付事業、 西内河根場線建設事業、市議会議員選挙執行費などの減があるものの、道路維持管理事業、計画策 定事業費、公立保育所一般管理事業、緑地・街路樹維持管理事業、大気保全対策事業などの増により、前年度対比507万7千円増の46億7,486万1千円となった。

維持補修費は、ごみ処理事業、健康づくり支援センター管理事業、庁舎維持補修事業などの減があるものの、舗装修繕事業、交通安全施設維持管理事業、公園緑地管理事業などの増により、前年度対比5,002万6千円増の2億7,870万8千円となった。

扶助費は、児童手当支給事業、精神障害者医療費等給付事業などの減があるものの、地域型保育給付事業、生活保護費、障害者地域在宅福祉推進事業などの増により、前年度対比4,235万4千円増の43億2,371万3千円となった。

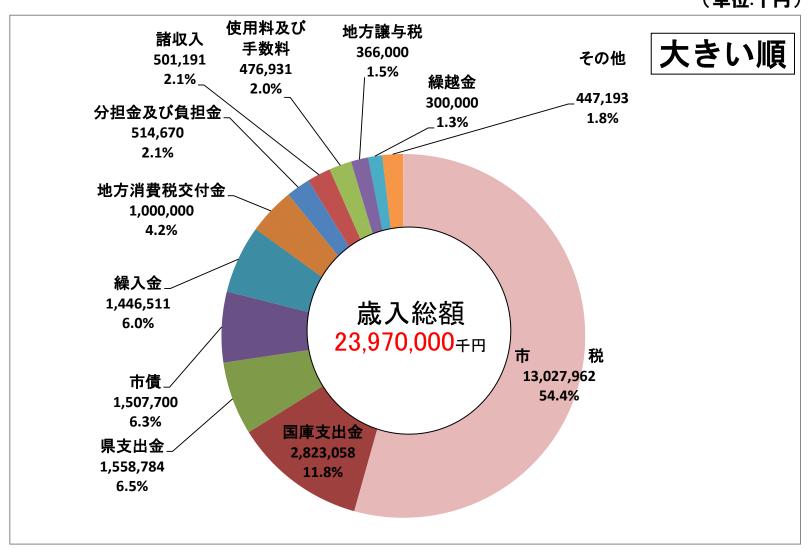
補助費等は、経済対策臨時福祉給付金給付事業、私立保育所等運営費等助成事業、後期高齢者療養給付費などの増があるものの、年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業、企業等振興支援事業、臨時福祉給付金給付事業などの減により、前年度対比1億3,773万5千円減の22億9,791万5千円となった。

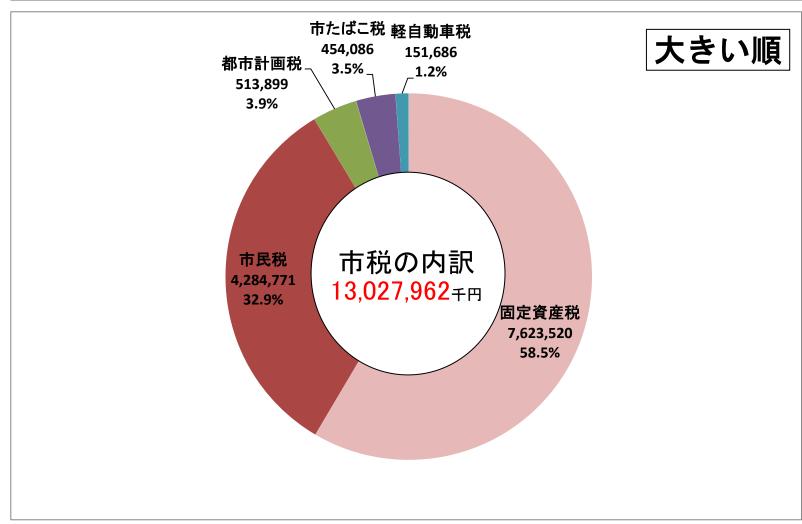
普通建設事業費は、高須箕和田線建設事業、奈良輪第一排水区雨水対策整備事業、袖ケ浦椎の森工業団地整備事業<雨水管工事> 、消防用車両購入事業、小学校環境整備事業などの減があるものの、幼保連携推進事業(認定こども園整備助成)、袖ケ浦椎の森工業団地整備事業、高須箕和田線建設事業(南袖延伸)、私立保育施設等整備助成事業、社会教育施設管理工事費などの増により、前年度対比5億6,830万3千円増の30億2,770万9千円となった。

繰出金は、国民健康保険特別会計繰出金などの減があるものの、介護保険特別会計繰出金、公共下水道事業特別会計繰出金、農業集落排水事業特別会計繰出金、後期高齢者医療特別会計繰出金の増により、前年度対比9,711万7千円増の20億5,019万5千円となった。

平成29年度当初予算歳入内訳

(単位:千円)





平成29年度当初予算歳出内訳

